# 議会改革特別委員会

## 議員の報酬や定数の在り方を協議、検討

### 議員報酬増額の現状と目的

議会改革特別委員会では、令和7年10月から、議員の報酬や定数の在り方をテーマとして、協議及び検討を進めてまいりました。急激な人口減少に直面している当市において、議員の成り手不足が懸念されており、有望で多様な人材が、議会に進出しやすい基盤の整備が必要であると考えたためです。

検討テーマの議員報酬については、平成16年に月額33万1000円から、31万3000円に減額して以来、様々な社会情勢や地域事情により、これまで22年の間、増額を見送ってまいりました。

その間に、議員年金制度も廃止になっています。

一方で、当市の人口減少や財政力などを踏まえて、議員定数を26名から18名へと、段階的に削減をしてきました。

周辺自治体の状況や、当市と同じ人口規模・財政規模の自治体、その他、様々な要素を参考に議論し、また、議員年金制度が廃止になったことや物価上昇を考慮しました。その結果、月額9万7000円を増額し、月額41万円としたい結論に至りました。

こうした委員会での決定を踏まえ、直接市民の皆様へこの案を説明する機会が必要と考えたことから、このたび、市民と語る会を実施しました。

※市民と語る会は、市内8地区の他、イオンタウン釜石で実施しました。

※アンケート結果につきましては、釜石市議会ホームページで公開しています。

### 市民と語る会の様子







